

- 有限会社グリーンファームソーゴでは、鶏ふんをロータリー式及び縦型の発酵装置を用いて、生産した発酵鶏ふんを粒状・粉末の形状にして商品化。

■国内資源の種類

- ・鶏ふん

■作物

- ・葉物野菜中心、
- ・水稻
- ・栗

■肥料の種類・肥料名称

- ・種類：特殊肥料（堆肥）
- ・肥料名：鬼に金棒
（粉末・粒状）

■取組の経緯・内容・成果

取組の経緯

- ・約30年前に、製品中に混入した異物や大粒の物（ガラ）を排除するためにふるいにかけたことがきっかけとなり、利用者が用途に応じて形状の使い分けができるよう粒状・粉末に分別して商品化。

取組の内容

- ・自社農場の鶏ふんを縦型コンボ式発酵法により粉末製品を生産。また、ロータリー式コンボ発酵法では、その攪拌する爪の形状を活用して粒状製品を生産して、ふるい（網目20ミリ）にかけたのち、天日乾燥して袋詰め。
- ・近隣農家への配送のほか、店頭、農産物直売所、ホームセンターで市内外の農家に販売し、HP掲載やパンフレットを作成・配布して消費者にPR

成果

- ・粒状・粉末に分別したことで需要が拡大し、遠方農家への大量販売が実現。
- ・全量を「鬼に金棒」という商品名で販売できている。



ロータリーの爪形状

■主要成分の含有量・特徴等

- ・石灰を含み、臭気は少ない。
- ・用途に応じて形状の使い分けが可能

	N	P	K	C/N	水分
粒状	2.4	6.5	3.3	10	8
粉末	3.0	4.5	2.5	8	15

■主たる取組主体と肥料利用までの流れ

資源供給者

肥料製造者

肥料利用者

有限会社
グリーンファームソーゴ
(京都府福知山市)

15kg袋入
配送

店頭
農産物直売所
ホームセンター

販売

市内外の
農家



ロータリーコンボ



縦型コンボ



ふるい



天日乾燥場

■今後の課題・取組

- ・近畿管内の採卵養鶏場では初となる農場HACCP、畜産GAP認証などを取得し、規模拡大せず、生産も製造も販売も定時・定量を目指す。
- ・ロータリーコンボから生産した粒状堆肥は、仕上げに天日乾燥にて含水量を下けているが、冬季は乾燥が進まず販売が滞るため、今後はペレット化も含めて検討。



製品（外観）



粒状堆肥



粉末堆肥